

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	秀忠の本陣穴城「信州小諸囲碁セミナー」
事業主体 (連絡先)	囲碁の里信州小諸づくり委員会 (小諸市和田 942-11 ☎0267-23-2552 代表 堀内 昌英)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,471,061 円 (うち支援金 : 1,103,000 円)

事業内容

- ① 囲碁セミナーと囲碁大会の開催(10月21~23日)
 - ・プロ棋士による指導碁、自由対局、プロ棋士のトークショー(囲碁界のお話・囲碁とAI・棋士の体験談など)、プロアマ懇親会、棋士の特別企画など
 - ・県内外参加者による囲碁大会の開催とプロ棋士の小学生対象初心者講座の開催
- ② 囲碁出前講座の開講(10月21日)プロ棋士の指導ルール説明と対局体験で囲碁の底辺拡大を目指す
- ③ 広報活動として、ポスター・チラシによる日本棋院支部へ参加依頼とホームページ開設でPR活動
- ④ 普及用具(大盤など)の購入と活用



【プロ棋士による
小学校囲碁出前講座】

事業効果

- ① 囲碁セミナー 60人参加を目標としたが、地元参加者が少ないことで達成できなかったが、各支部へのPR活動、ホームページ開設により県外から12名参加、女性参加が6名あり、今後の開催の足がかりが築けた。プロ棋士の多大な支援で、プロ棋士との交流を通じて囲碁の楽しさ奥深さを体感できたセミナーでした。
- ② 小諸市内小学校の行事「出前囲碁入門教室」を実施し、子供たちは直接プロの指導で囲碁の面白さを実感できた。囲碁の底辺拡大が図れPTAから指導依頼があった
- ③ 小諸市、小諸商工会議所、小諸観光協会、小諸市教育委員会と地元出身棋士と事業推進の連携体制が形作られた
- ④ NHK「囲碁フォーカス」で支援事業が紹介された

【目標・ねらい】

- | | |
|------------|---------------------------|
| ① 囲碁セミナー開催 | 60人参加
(宿泊者30人、地元参加30人) |
| ② 棋士の囲碁教室 | 30人参加 |
| ③ 囲碁大会開催 | 70人参加 |

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・入門教室が学校行事として位置付けられ底辺拡大の目標達成
- ・参加者数が目標達成できない、時期、宿泊など運営方法などの今後の検討課題はあるが、開催できた意義は大きいと思う

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成29年度以降は今回の経験と教訓を活かし、セミナー参加者100人以上を目標としたい。参加者の多様な要望(実施時期・宿泊・大会運営・セミナーの内容など)にきめ細やかな対応ができる計画を立て、事業の発展継続を図る。日頃から囲碁教室・道場を通じて普及活動を進め、また情報発信をして小諸を囲碁のメッカに育てていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある